

作成日：2025年1月27日

研究課題「高齢者の急性胆管炎および急性胆嚢炎と抗コリン薬の関連について」に関する情報公開

1. 研究の対象

2019年10月1日～2024年10月31日までに当院で急性胆管炎もしくは急性胆嚢炎と新規で診断され、入院治療を行った75歳以上（診断時）の患者さん。

2. 研究目的・方法

急性胆管炎及び急性胆嚢炎が起きる要因の1つに抗コリン薬という薬剤の関与が報告されていますが、高齢者の方が抗コリン薬を使用した場合に、急性胆管炎及び急性胆嚢炎へどう影響するか不明な点が多いのが現状です。今回、急性胆管炎もしくは急性胆嚢炎と新規で診断された75歳以上の方で抗コリン薬の使用の有無で再発する確率や入院期間に差がないかを確認するための調査を行います。また、抗コリン薬のリスクを評価するための指標があるため、抗コリン薬の使用状況とあわせて抗コリン薬のリスク評価も行います。

電子カルテの情報から、年齢、性別、使用している薬剤、腎機能などの臨床検査値、などを参照させていただきます。研究のために検査を追加するなど、患者さんの負担となるようなことは行いません。集められた情報を解析し、検討させていただきます。

3. 研究に用いる情報

年齢、性別、身長、体重、臨床検査値（腎機能、肝機能など）、生体検査(CTやMRIなど)、使用中のお薬、入院期間、再発の有無、胆石の有無など

4. 外部への情報提供

調査内容は個人を特定する情報（お名前、ID、住所等）を含むものではありません。調査時に新たな番号を付け、その番号を用いて調査表が作成されるため、個人情報が入部漏れることはありません。また、研究結果を公表する際は、患者さんを特定できる情報を含まないように致します。本研究で得られた患者さんの情報は、将来の研究のために用いる可能性があります。その場合には、改めて研究計画書を作成し、倫理審査委員会の審査を経て承認を受け実施致します。

5. 研究組織

研究責任者：

中部労災病院 薬剤部 旭 将来

研究代表者：

中部労災病院 薬剤部 旭 将来

〒455-8530 愛知県名古屋市港区港明1丁目10番6号

TEL：052-652-5511

研究参加施設と研究責任者・研究分担者

○中部労災病院	薬剤部 旭 将来
中部労災病院	薬剤部 中田吉則
中部労災病院	薬剤部 万塩倫子
中部労災病院	薬剤部 荒川正悟
中部労災病院	消化器内科 宿輪和孝
中部労災病院	消化器内科 児玉佳子
中部労災病院	消化器内科 松山恭士
中部労災病院	消化器内科 村瀬賢一

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

この調査に参加されたくない（自分のデータを使ってほしくない）場合は、以下の問い合わせにその旨をお伝えください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、研究結果がまとめられて公表された後は、個別のデータの削除ができませんのでご了承ください。

中部労災病院 薬剤部 旭 将来
連絡先 平日（月～金） 8:30～17:00 TEL:052-652-5511